

1 評価の概要

評価の概要

「かながわランドデザイン」とは

県では、県政運営の総合的・基本的指針を示す総合計画として、2007年に「神奈川力構想・基本構想」及び「神奈川力構想・実施計画」を策定し、将来の人口減少社会を見据えた着実な備えを進めてきました。

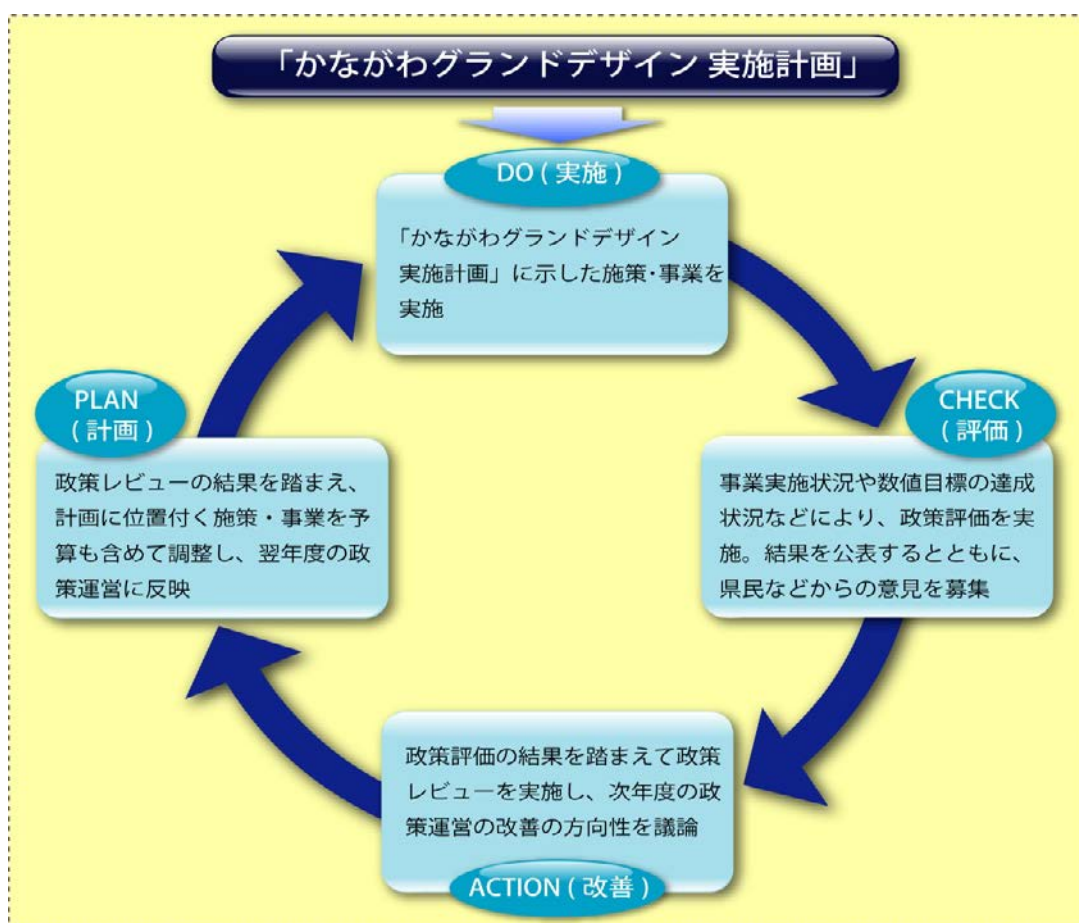
しかし、2011年3月に発生した東日本大震災及び福島第一原子力発電所の事故は、国難とも言える未曾有の被害をもたらし、県民生活や経済活動などの様々な局面に影響を与えたことから、社会環境が変化しました。

そこで、こうした影響などを踏まえて総合計画の見直しを行い、「かながわランドデザイン」の「基本構想」と「実施計画」をとりまとめました。



「政策のマネジメント・サイクル」とは

計画を着実に推進し、進行管理を行っていくためには、実施計画に示した施策の実施状況について政策評価を行い、その評価に基づき政策運営の改善を図る「政策のマネジメント・サイクル」を確立し、効率的・効果的な政策運営を行うことが必要です。そこで、県では、次のような仕組みにより、政策運営を図っていきます。



評価報告書作成の趣旨

「政策のマネジメント・サイクル」に基づき、2012年度の事業実施状況や数値目標の達成状況などにより政策評価を行い、政策運営の改善に資するとともに、政策評価の結果を公表し、幅広く県民の皆さんのご意見をいただくため、評価報告書を作成しました。